

2010年2月25日

マスマチュアル生命 東邦銀行を通じて 定額年金保険『楽しみざかり』を販売開始 ～『すぐに』、『最初多めに』、『ずっと』をコンセプトにした一生涯の年金～



楽しみざかり

積立利率金利連動型年金(AⅡ型)前厚期間総額保証付終身年金特約

マスマチュアル生命保険株式会社(本社:東京都江東区、代表取締役社長:溝口 賢典、以下「マスマチュアル生命」)は、株式会社東邦銀行(本社:福島県福島市、代表取締役 頭取 北村 清士)を通じ、2010年3月2日より円建定額年金保険『楽しみざかり』(正式名称:積立利率金利連動型年金(AⅡ型)前厚期間総額保証付終身年金特約)の販売を開始します。

『楽しみざかり』の特徴

「すぐに」、「最初多めに」、「ずっと」をコンセプトにした一時払の円建定額個人年金保険です。

1. 「すぐに」受取れるー最短2ヵ月後※

最短で契約日の2ヵ月後から年金をお受取りいただけますので、「今すぐ年金を受取りたい」というニーズにお応えできます。

2. 「最初多めに」受取れるー1.5倍

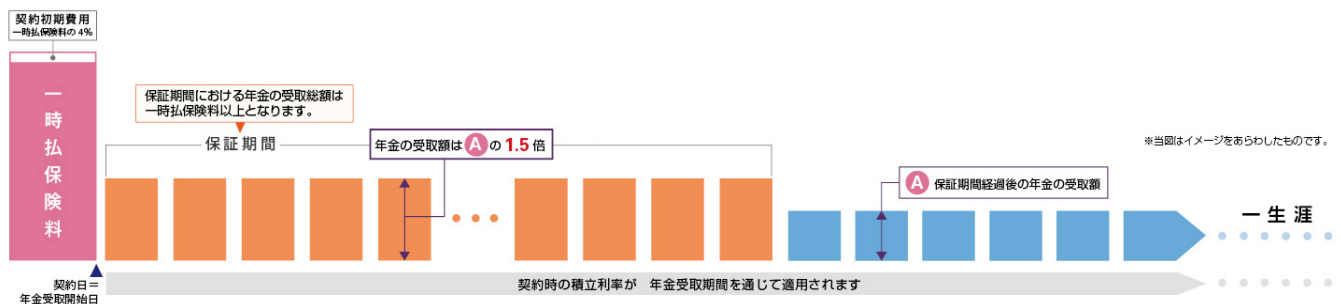
保証期間中は、保証期間経過後における年金の受取額の1.5倍の年金をお受取りいただけますので、「(元気な)今を充実させたい」というニーズにもお応えできます。

3. 「ずっと」受取れるー一生涯の年金

保証期間経過後も被保険者をご存命の限り、年金をお受取りいただけますので、「お金を使い切ってしまうという不安」なく毎回の年金を安心して使い切っていただくことが可能です。

※年金の受取回数を年6回または年12回とした場合

【イメージ図】



『楽しみざかり』の開発経緯－楽しみざかり(健康余命)を応援します

健康寿命(余命)とは、WHO(世界保健機関)が提唱した概念で、日常的に介護を必要としないで、自立した生活ができる期間をいいます。

終身年金の「一生涯受取れる安心」に加え、定年退職後、健康余命までの期間を「楽しみざかり」と定義し、「セカンドライフをよりアクティブに過ごしていただくためのお手伝い」をしたいという発想から早期(アクティブに人生を楽しむ期間)に多くの年金が受取れる商品を開発いたしました。



[出所] WHO 'The World Health Report 2004'、厚生労働省「平成19年簡易生命表」よりマスマチュアル生命が作成

取扱内容

契約形態	契約者＝被保険者＝年金受取人
契約年齢	40歳～75歳(被保険者の満年齢)
年金種類	前厚期間総額保証付終身年金
据置期間	即時払年金特則の適用により0年となります。
年金の受取方法	年1回払の他に、年2回(半年ごと)・年4回(3ヵ月ごと)・年6回(2ヵ月ごと)・年12回(毎月)払をご選択いただくこともできます。
保険料払込方法	一時払のみ(指定金融機関口座への送金扱いのみ)
最低保険料	500万円
契約初期費用	ご契約の締結等にかかる費用として一時払保険料の4%をご負担いただきます。
積立利率	ご契約時の年齢等に基づき定まるマスマチュアル生命所定の期間に対応する日本国債の複利利回りの平均値(基準金利)をもとに設定します。 ※毎月2回設定され、それぞれ契約日が「1日～15日」「16日～末日」となるご契約に適用されます。
適用される特則／ 付加される特約	即時払年金特則 前厚期間総額保証付終身年金特約
付加できる特約	指定代理請求特約
クーリング・オフ 制度	申込日から起算して8日以内であれば、その保険契約のお申込みの撤回または解除をすることができます。

<この保険のご検討にあたってご確認いただきたい事項>

市場リスクについて

この保険は積立金を一般勘定で管理し、マスマニチュアル生命所定の方法により計算された積立利率で運用される年金保険です。年金一括受取の受取額に、市場金利の変動に応じた市場価格調整が適用されることから、年金の一括受取額とすでにお受取りいただいた総受取年金額の合計額が一時払保険料を下回り、損失を生じるおそれがあります。

お客さまにご負担いただく費用について

- ・ご契約時の費用(ご契約の締結等に必要な費用)

契約初期費用として、一時払保険料の4%を一時払保険料から控除します。

- ・ご契約後の費用

契約初期費用以外に直接ご負担いただく費用はありません。ただし、積立金額の計算等に用いる積立利率は、基準金利をもとに積立利率を設定する際に、ご契約の維持に必要な費用と死亡保障に必要な費用を差引いています。

上記市場リスク以外で次の場合には、お受取りになる金額が一時払保険料を下回ることがあります

- ・年金原資は一時払保険料から契約初期費用を控除した金額となります。これにより、年金の一括受取額は一時払保険料を下回ることがあります。
- ・年金の一括受取をした場合、年金の一括受取額とすでにお受取りいただいた総受取年金額の合計額が一時払保険料を下回ることがあります。

以上

マスミューチュアル生命について

MassMutual Life Insurance Company

「マスミューチュアル生命」は、米国総合金融グループ「マスミューチュアル・フィナンシャル・グループ」の一員です。

格付けについて

当社はスタンダード&プアーズ社(S&P)より保険財務力格付けにおいて「AA」の評価を受けています。

AA

※格付けは2010年1月末現在の評価であり、将来的に変更される可能性があります。また、格付けは格付会社の意見であり、保険金支払などについて格付会社が保証を行うものではありません。

保険財務力格付け
スタンダード&プアーズ社

マスミューチュアル生命の URL: www.massmutual.co.jp

マスミューチュアル・フィナンシャル・グループについて

「マスミューチュアル・フィナンシャル・グループ」は、3,630億ドル(約33兆400億円*)を超える運用資産を有する、国際的、多角的、成長指向型の金融サービス組織です。グループの各企業は生命保険、年金、所得補償保険、長期介護保険、退職プランニング商品、信託業務、資産運用、その他金融商品・サービスを提供しています。

グループの中核となる生命保険会社マサチューセッツ・ミューチュアル・ライフ・インシュアランス・カンパニーは主要格付会社よりそれぞれトップレベルの格付けを付与されており、極めて強固な財務基盤を有する生命保険会社です。

(スタンダード&プアーズ:「AA+」、フィッチ:「AAA」、A.M.ベスト:「A++」、ムーディーズ:「Aa1」)

「マスミューチュアル・フィナンシャル・グループ」は、マサチューセッツ・ミューチュアル・ライフ・インシュアランス・カンパニーおよびその関係会社を指すマーケティング・ネームです。関係会社には、オープンハイマー・ファンド・インク、バブソン・キャピタル・マネジメント・LLC、ベアリング・アセット・マネジメント・リミテッド、コーナーストーン・リアルエステート・アドバイザーズ・LLC、MML・インヴェスターズ・サービシーズ・インク、ザ・ファースト・マーカンタイル・トラスト・カンパニー、MML・インベスターズ・サービス・インク、メンバーズ FINRA & SIPC (www.finra.org and www.sipc.org); マスミューチュアル・インターナショナル・LLC 及びザ・マスミューチュアル・トラスト・カンパニー・FSBが含まれます。

マスミューチュアル・フィナンシャル・グループの URL: www.massmutual.com

*2008年12月末現在、1ドル=91.03円で換算

※上記の格付けは2010年1月末現在の評価であり、将来的に変更される可能性があります。